

厚生労働省和歌山労働局発表
平成 25 年 8 月 30 日 (金)

担当	厚生労働省和歌山労働局
	職業安定部職業安定課
	長 木村 孝
	労働市場情報官 森脇 稔
電話	073(488)1160

和歌山県の労働事情 第7号

和歌山においては、「医療,福祉」で堅調な雇用の増加が見られる

和歌山の主要産業における雇用者（雇用保険被保険者数）の推移について、年度ごとの資格取得者数及び資格喪失者数を見たところ、以下が明確となった。

- 図1は産業別に資格取得者数から資格喪失者数を差し引いた増減数をグラフにしたものである。この図から、医療,福祉と卸売業,小売業では雇用者の増加が続いており、製造業では平成20年度のリーマンショック後から減少傾向にあることが分かる。
- 図2は産業別の年度末被保険者数をグラフにしたものである。
 - 医療,福祉では大幅な増加が続いており、卸売業,小売業では緩やかに増加している。
 - 製造業では緩やかな減少が続いている。
 - 平成19年度と平成24年度における産業計に占める各産業の割合を比較すると、医療,福祉の増加が顕著となっている。
- 図3は全国の年度末の被保険者数を産業別にグラフにしたものである。図2と図3を比較すると、和歌山は全国に比べ、医療,福祉の割合が高い水準にあることが分かる。

図1 和歌山の産業別雇用保険「資格取得者数－資格喪失者数」

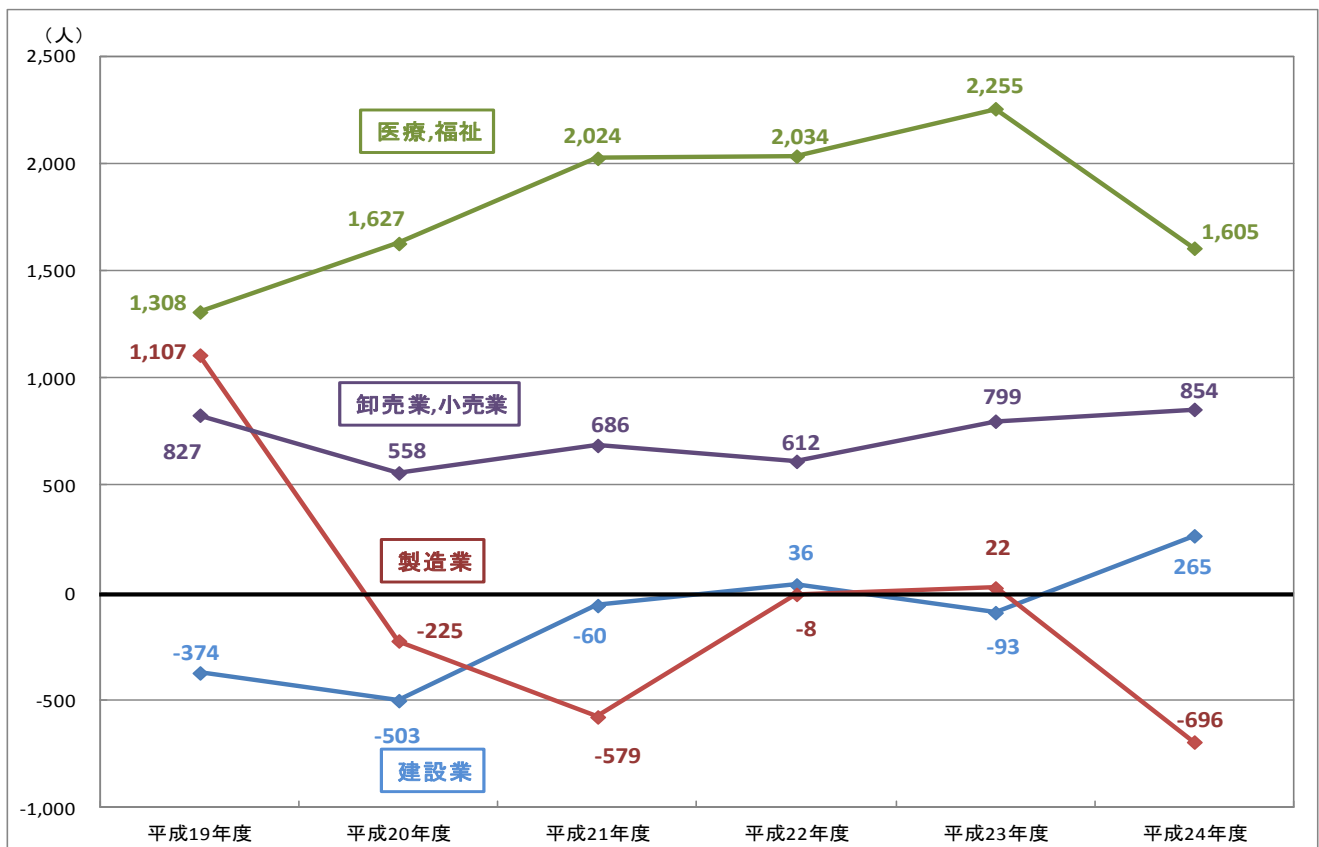
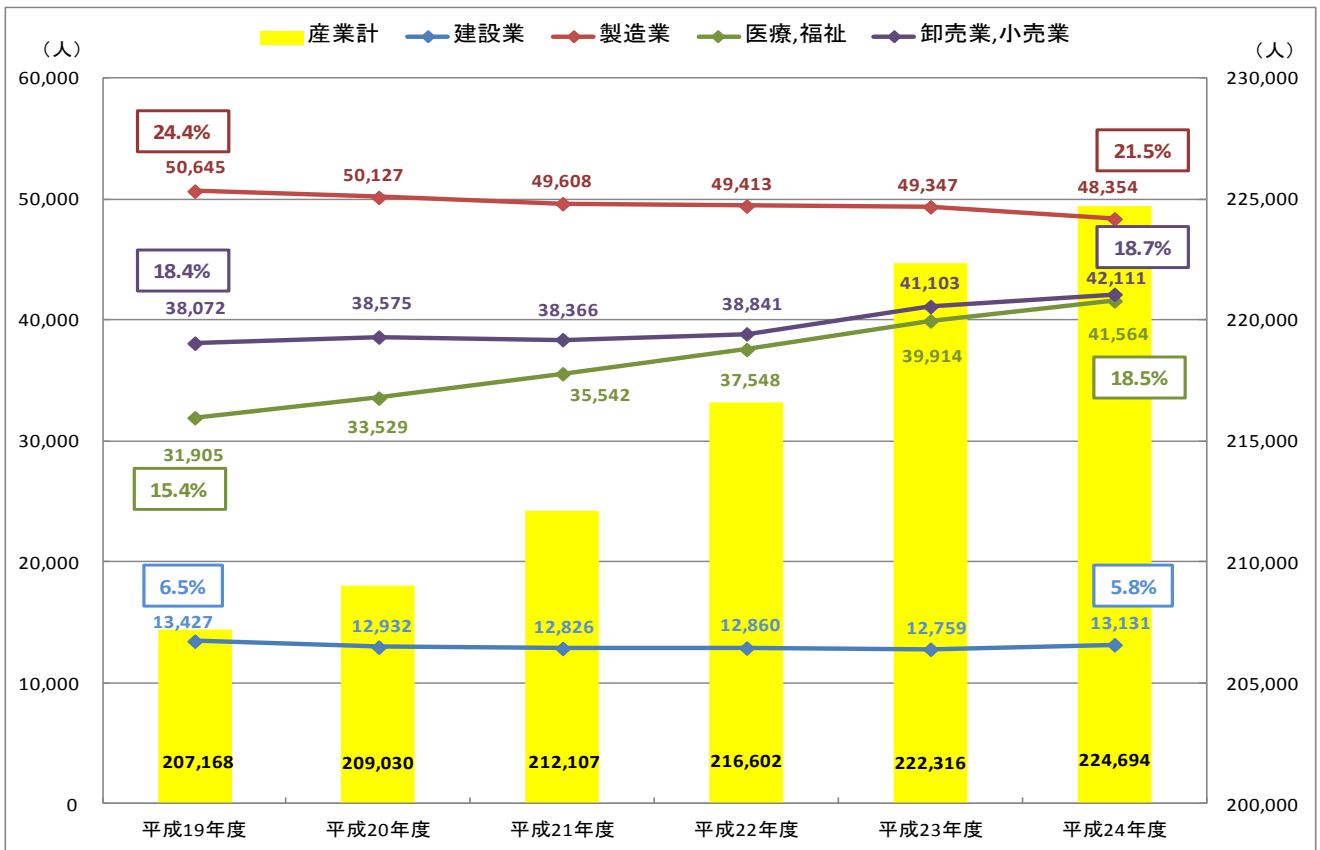
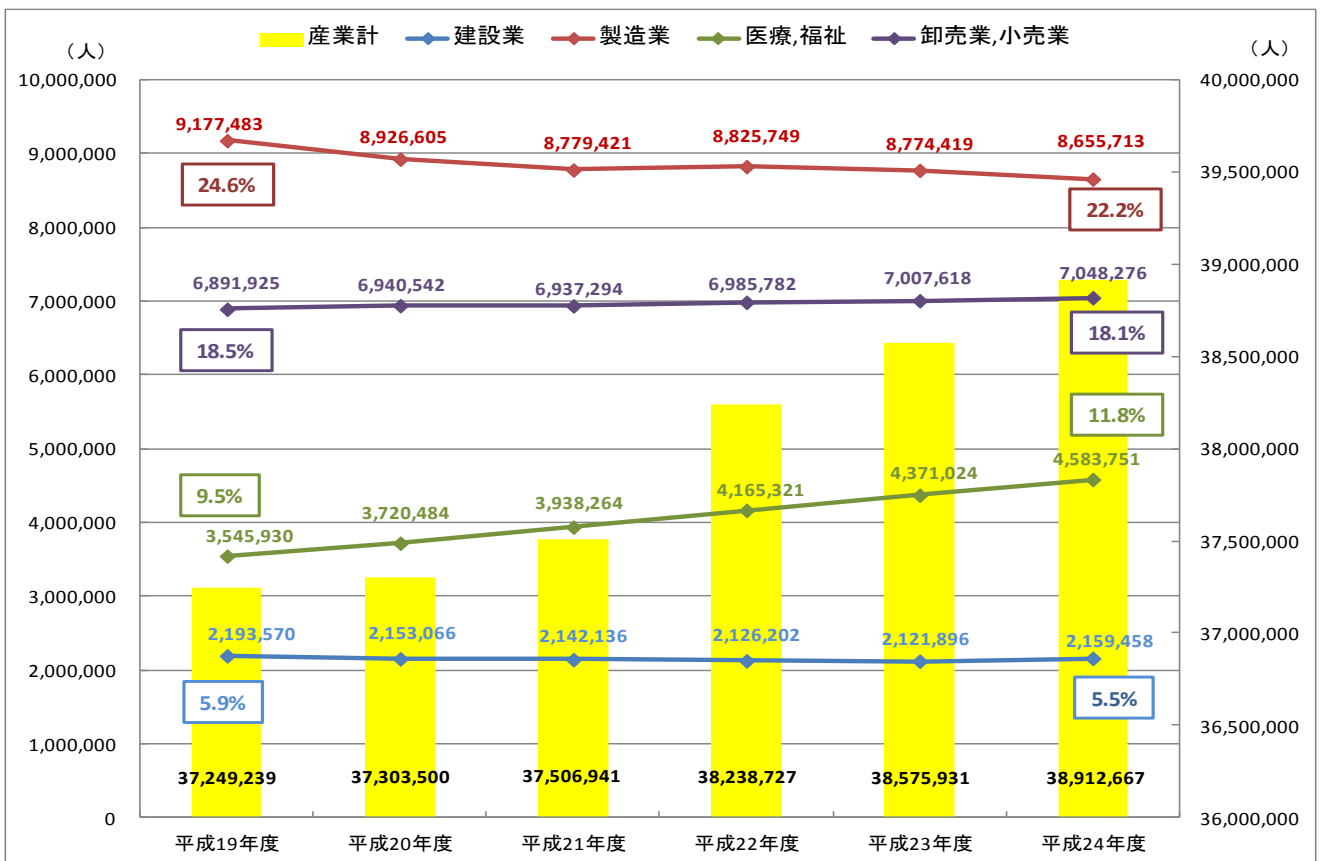


図2 和歌山の産業別雇用保険「年度末被保険者数」



※棒グラフは右目盛。折れ線グラフは左目盛。枠内の数字は産業計に占める割合。

図3 全国の産業別雇用保険「年度末被保険者数」



※棒グラフは右目盛。折れ線グラフは左目盛。枠内の数字は産業計に占める割合。